

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 7 能越道鷹ノ巣山 1 号トンネル工事にかかる技術協力業務
業 務 概 要	能越道鷹ノ巣山 1 号トンネル工事にかかる技術協力業務 1 式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 北陸地方整備局長 高松 諭 新潟市中央区美咲町 1 丁目 1 番 1 号
契 約 年 月 日	令和 7 年 7 月 2 4 日
契 約 業 者 名	大成建設（株）北信越支店
契 約 業 者 の 住 所	新潟市中央区八千代 1 - 4 - 1 6
契 約 金 額	6, 0 5 0, 0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	6, 0 5 0, 0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務は、一般国道 4 7 0 号輪島道路（Ⅱ期）事業において、輪島市市ノ瀬町と輪島市三井町を結ぶ道路トンネルを新設する工事に関わる技術協力業務である。 本トンネルは、令和 6 年能登半島地震の影響により、起点側坑口からトンネル線形に沿って約 7 0 0 m の範囲で地山が大規模に崩壊し、土被りが最大で 5 0 m 程度除去されたことに加え、起点側坑口には崩壊土砂が厚く堆積している状態である。工事の実施にあたっては N A T M 工法を想定しているが、斜面崩壊箇所におけるトンネル工事の実績が確認できず、このような状況において、工事の早期完了及び確実な工期の遵守のための効率的な施工方法の工夫や、能登半島地震の大きな影響を受けた不安定地山での地すべり等を誘発させない確実な施工、工事中における地質状況の変化が確認された場合等の対応が求められる。このことから技術提案・交渉方式（技術協力・施工タイプ）を適用し、設計段階から施工者独自のノウハウや工法等の技術協力を得ながら設計を行い、工事着手後の円滑な施工を図るものである。 今回公募型プロポーザル方式による選定を行った結果、上記業者は、評価項目に対する実施手順及び実施体制、的確性が優れており、総合的に技術提案として最も優れていることから、最適な提案を行った者と認められるので、優先交渉権者として選定したものである。 よって、会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第 3 号の規定により、上記業者と随意契約を締結するものである。
業 務 場 所	鷹ノ巣山 1 号トンネル：石川県輪島市市ノ瀬町地先～熊野町地先
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 7 年 7 月 2 5 日
履 行 期 間（至）	令和 8 年 2 月 2 7 日
備 考	